

# サタスク通信



『サタスク通信』第 105 号

2016 年 3 月 29 日 (火)

発行：サタスク事務局

連絡先：080-5594-6723

satasuku@gmail.com

<http://satasuku.okoshi-yasu.net/>

## 春ですね

最近、北海道も暖かくなってきましたね。ようやく春の訪れを感じる今日この頃です。今年度もサタスクを卒業する子どもたちやボランティアさんがいます。別れは寂しいものですが、新たな環境でもご活躍されることと思います。4月からは、みんな学年が上がって新生活が始まります。わくわくドキドキの連続ですが、楽しみです。春休みは短いですが、色々な思い出を聞かせてくれると嬉しいです。

## サタスク レポート

3月12日(土)



3月5日(土)



3月19日(土)



### ☆今後の活動予定☆

**4月16日(土) 名札作り**

**4月23日(土) レクリエーション**

**4月30日(土) お菓子作り**

※黒字の日は勉強の時間があります。勉強道具をお忘れなく！

### ☆ボランティアより☆

こんにちは！農学院 M1 の曾嶋弘平です。今年度もサタスクの活動にご参加・ご協力いただきありがとうございました。そしてもうすぐ新年度が始まりますね。不測の事態が起きない限りは私にとって学生生活最後の1年間になるので少しばかり特別な気持ちで新年度を迎えることになりそうです。さて、個人的な話ですが2か月ほど前に歩くスキーを買ったものの2回しか使わずに雪解けを迎えてしまいました。北海道に住んで5年になります今年の雪解けはいつもとは違う気分で眺めています。何はともあれ冬に遊び足りなかった分、春を楽しもうと思う今日この頃です。

# 卒業生からのメッセージ

## 大島 太矩人さん

6年間ありがとうございました。僕が初めてサタスクに参加したときは、中島公園へピクニックをする予定でしたが、残念ながら雨で中止という、なんとも言い難いスタートでした(´・ω・`) (ちなみにその時は「新聞ファッションショー」という新聞紙を使って衣装を作るレクリエーションをしていました←なかなか楽しかったですよー)

まあ、そんなスタートでしたが、6年間様々な活動を行い、子どもたちや他のボランティア、保護者の皆さま、6年前の活動場所だったレッツ中央の職員及び今の活動場所であるアカシア若者活動センターの職員の方々など多くの人と交流ができ、僕自身充実した場でした。

6年というと、小学校の教育期間と同じで、なかなか長いように感じますが、僕にとってはあっという間でした。その期間の中で、僕は多くの子どもたちと接してきましたが、子どもたちにいろいろ教えるだけでなく、逆に子どもたちから学ぶものも多くありました。例えば、最初、僕はなかなか子どもたちと上手く接することができず、悩んでいた時期があったのですが、子どもたちからいろいろな話題を提供してくれることで、その話題について子どもたちと楽しく語り合うことができ、子どもたちと上手く接することができるようになりました。このことから、僕は他の人の目線に合わせる事がどれほど大事なのかを学びました。僕にとってサタスクの中で一番やりがいを感じたときは一人ひとり(子どもたちだけでなく、他のボランティアさんも)が成長している姿を見られた時です。僕にとってサタスクは一つの大きな家族のような感じで、そこから別れるのは大変悲しいですが、サタスクにいる皆さんはきっともっと立派に成長していくことだと信じています。いつになるかわかりませんが、今度僕がサタスクに遊びに来たときは僕を驚かすぐらいに成長してってください。楽しみにしております。

## 菊池 雅璃子さん

天使大学4年、元バスケット部、腕相撲勝ち抜けの菊池えりこです！サタスクに参加してまだ1年半という短さですがこのたび卒業ということになりました(´・ω・`) 面白いボランティアと可愛い子供たちとの活動はとても楽しく充実したものになりました。子供たちが「楽しかった！」と笑顔で言ってくれるのがなにより嬉しかったです！今後は就職先の京都からボランティアと子供たちが楽しく過ごせることを願っています(\*^^\*)

## 小島 由依さん

2年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。サタスクで子どもたちとなにかを作ったり、遊んだりしたことはとても大切な思い出です！春からは北海道を離れますが、戻ってきたときにはまたサタスクに顔を出せたらと思います！ありがとうございました。